



こうざき

議会だより



発行・神崎町議会 編集・議会広報編集特別委員会 ☎289-0292 千葉県香取郡神崎町神崎本宿163 ☎0478(72)2115

祝 入学式



第1回定例会・・・・・・・・・・・・・P2
総括質問・・・・・・・・・・・・・P5

一般質問・・・・・・・・・・・・・P9
議会の動きなど・・・・・・・・・・・・・P14

令和2年 第1回定例会

令和2年度予算を可決

町民の安心・安全を支える災害に強いまちづくり予算

一般会計27億3800万円 対前年度比4.1%の増

令和2年第1回定例会は、3月4日から13日までの10日間の日程で開催され、特別職の給与削減の延長等の条例の改正、わくわく西の城と道の駅の指定管理者の指定、各会計の補正予算及び令和2年度予算などの議案が審議され、全議案が可決されました。

また、一般質問は5名の議員が行い、町政全般について活発な議論が交わされました。

議案等の概要

改正するものです。今回の減額措置に伴う影響額は、約820万円です。

◎職員勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正

職員に対する子育て支援及び働き方改革の一環として、育児や介護を行う職員の早出遅出勤務制度を、国・県及び近隣市町にらって環境整備するため、一部改正するものです。

◎町長、副町長及び教育長の給与の特例に関する条例の一部改正

町長はじめ、特別職の給与を減額する措置を、特例条例により令和3年3月31日まで、更に1年間延長するため、特例条例の一部を

◎神崎町印鑑条例の一部改正

成年後見人等の権利の制限に係る措置の適正化等を図るための関係法律の整備に関する法律の施行により、事務処理要領が改正されたことに伴い、印鑑条例の一部を改正するものです。内容は、成年被後見人が法定代理人を同行し、本人による印鑑登録等の申請をした場合は、受付して差し支えないというものです。

◎神崎町指定密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定め

る条例の一部改正

平成30年4月から介護保険法及び関係省令の改正により、共生型サービスという類型が創設されたことに伴い、事業者の特例的基準を定めるため、一部改正するものです。内容は、障害のある人が、65歳以上になっても使い慣れた事業所においてサービスが受けられるよう、障害福祉制度で指定された事業所であれば、介護保険制度の指定を受け



議会のようす

◎神崎町指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部改正

平成30年に国の基準が改正されたことに伴い、条例を一部改正するものです。内容は、介護事業の運営における医療機関等の連携範囲の拡大、サービス利用者に対する内容説明等を明文化するものです。

◎指定管理者の指定

本年3月末をもって指定期間の満了を迎える、わくわく西の城施設について、当該施設の次期管理者として、神崎町社会福祉協議会を指定することに決定しました。指定管理期間は、本年4月から3年間です。

◎指定管理者の指定

本年3月末をもって指定期間の満了を迎える、道の駅発酵の里こうぎきについて、管理者として引き続き(株)発酵の里を指定することに決定しました。指定

管理期間は、本年4月から5年間です。

◎令和元年度神崎町一般会計補正予算(第4号)

既定予算に、8900万円を追加し、総額を29億円とするものです。主な内容は、歳入では、町税が2085万円、地方交付税が4188万6千円の増額、歳出では、財政調整基金積立金に6873万4千円、公共施設整備基金積立金に1億151万9千円、障害福祉サービス給付費に113万円、介護保険事業特別会計繰出金に257万1千円、農業委員及び推進委員報酬に163万5千円、常備消防委託料に421万3千円などです。その他の補正につきましては、歳入・歳出とも、事業費の確定に伴う減額が主なものです。また、町道毛成堀籠線改良事業費など4事業について、年度内の完了が見込めないことにより、繰越明許費の設定をします。

◎令和元年度神崎町国民健

康保険事業特別会計補正予算(第2号)

既定予算から5100万円を減額し、総額を7億2614万円とするものです。今回の補正は、県の負担金交付決定及び予算額を実績見込額に合わせて補正するものです。主な内容は、保険給付費を3350万円、保険事業費納付金を1758万4千円減額するものです。

◎令和元年度神崎町介護保険事業特別会計補正予算(第2号)

既定予算に2300万円を追加し、総額を6億860万円とするものです。主な内容は、歳入は、国、県等の負担金・補助金の額が確定したための補正で、歳出は、保険給付費2280万円を増額等するものです。

◎令和元年度神崎町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)

既定予算に324万円を追加し、総額を8374万円とするものです。主な内容は、歳入で保険料を324万

円、歳出で後期高齢者医療広域連合納付金を、324万円増額するものです。

◎令和元年度神崎町水道事業会計補正予算(第1号)

主な内容は、道の駅周辺

令和2年度一般会計ほか

4会計の予算を可決

↳子育て支援にも充実予算↳

令和2年度予算は3月4日に上程され、5日に総務文教常任委員会、6日にまちづくり厚生常任委員会で審査を行い、12日に各常任委員会委員長による総括質問と討論、採決が行われてすべて原案のとおり可決されました。

◎令和2年度神崎町一般会計予算

予算総額は27億3800万円、前年度比1億800万円、4.1%増となりました。これは、災害に強い町づくりのため、役場庁舎及び神崎ふれあいプラザの非常用電源設備の整備工

いきます。

◎令和2年度神崎町国民健康保険事業特別会計予算

予算総額は7億3700万円、前年度比4000万円、5.1%減となりました。これは、前年度の実績を踏まえ、保険給付費の減額(退職被保険者分)を見込んだためです。また、歳入では、前年度から国民健康保険税の資産割を廃止しています。

◎令和2年度神崎町介護保険事業特別会計予算

予算総額は5億7200万円、前年度比300万円、0.5%減となりました。これは、介護保険サービス利用者の近年の実績を踏まえて計上しました。また、地域包括支援センターでは介護予防のほか、高齢者への総合的な支援を行います。

◎令和2年度神崎町後期高齢者医療特別会計予算

予算総額は8930万円、前年度比880万円、10.9%増となりました。



予算案の採決の様子

令和2年度会計別予算

(※1万円未満四捨五入)

会 計	予 算 額
一 般 会 計	27億3,800万円
国民健康保険事業特別会計	7億3,700万円
介護保険事業特別会計	5億7,200万円
後期高齢者医療特別会計	8,930万円
小 計	41億3,630万円
水道事業会計(収益的収入)	2億1,385万円
水道事業会計(収益的支出)	1億9,045万円
水道事業会計(資本的収入)	3千円
水道事業会計(資本的支出)	1億 533万円

◎令和2年度神崎町水道事業会計予算
水道事業会計は、収益的

これは、高齢化の進展に伴い、被保険者が増加し、主な歳出である千葉県後期高齢者医療広域連合への納付金が増加したためです。

収入が2億1,385万円、支出が1億9,045万円です。また投資的収支である資本的収支は、災害復旧事業が完了したことから、収入が3千円、支出が1億5,333万2千円となりました。不足する財源は、損益勘定留保資金などで補填します。

令和2年度の主な事業

(※1万円未満四捨五入)

(一般会計)

- ・役場庁舎非常用電源整備事業 3,614万円
- ・ふれあいプラザ非常用電源整備事業 4,542万円
- ・庁舎屋上防水改修事業 1,423万円
- ・児童公園遊具新設事業 443万円
- ・子育て支援費 307万円
- ・子ども医療費助成事業 1,881万円
- ・重要インフラ施設周辺森林整備事業 1,183万円
- ・中小企業資金融資・利子補給事業 1,140万円
- ・町道並木1号線法面修繕事業 5,606万円
- ・町道成田神崎線整備事業 3,874万円
- ・地域防災計画改定事業 560万円
- ・発酵マラソン大会事業 522万円
- ・学校給食費助成事業 1,800万円

(国民健康保険事業特別会計)

- ・保険給付費 5億 843万円
(療養諸費、高額療養費)
- ・国保事業費納付金 2億 82万円
(県への納付金)

(介護保険事業特別会計)

- ・保険給付費 5億1,924万円
(介護サービス等諸費)
- ・地域支援事業(介護予防等) 2,547万円

(後期高齢者医療特別会計)

- ・後期高齢者医療広域連合納付金 8,429万円

(水道事業会計)

- ・非常用発電機の購入 1,715万円
- ・配水ポンプ制御盤改修工事 3,300万円

総括質問

総務文教常任委員会



高柳 智委員長

問 地域防災計画の見直し改定の内容は、どのようなものになるのですか。

答 神崎町地域防災計画については、平成25年3月に改正して、7年が経過いたしました。千葉県地域防災計画につきましては、平成29年度に大幅な改正がありました。新たな地震被害想定調査の結果や熊本地震の教訓、国による防災基本計画の修正や防災関係法の改正などを反映したものです。これを受けまして、神崎町地域防災計画に、国や県の防災計画の改正を反映するとともに、昨年防災会議

で指定しました指定緊急避難場所や指定避難所の改正、避難情報の名称変更、更に平成27年度に防災行政無線屋外子局を新設した成城台コミュニティセンターの追加などの改正を行うものです。

問 庁舎の既存の非常用発電設備の強化の内容は、どのようなものになるのですか。

答 現在設置されている非常用発電設備は、庁舎1階の限られた照明とコンセントのみが使用できる仕様となっております。昨年9月の台風時には、使用できるパソコンが制限され、住民サービスへの低下や、外部との情報交換にも十分な対応をとることができませんでした。

この教訓を踏まえ、新たな設備では、役場1階と2階のすべての照明とコンセント及び浄化槽が使用可能となり、災害対策本部の機能向上、住民サービスの適切な提供、トイレの使用が可能となります。



既存の発電設備(役場)

問 町税が増収になっていくが、その要因は何が考えられるのですか。

答 町税全体としては、前年度比較で1320万円の増額となっております。

増額の主な要因は、各税目とも、微増となっておりますが、注目点として、法人町民税が増額割合としては最も大きく、前年度比8.2%増となっております。法人町民税については、昨年の税制改正による法人税割の引下げがあったものの、大規模法人2社において、直近の決算で2期連続好調な

申告があったことや、その他の法人全般の今期申告実績を鑑み、増収を見込みました。また、固定資産税の増額は、新築家屋分の課税増額が主な要因です。

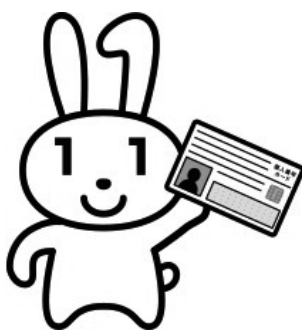
問 軽自動車税の制度が変わったということですが、その内容を教えてください。

答 昨年10月から軽自動車税の課税が変わりました。これは、消費税引上げに併せ、自動車需要の活性化のため取得税を廃止したものの、地方の財源不足に対応するため、新たに車体課税が導入されたものです。

主な内容は、現行の軽自動車税の名称が軽自動車税(種別割)に変わり、新たに、環境性能割が追加導入されました。環境性能割とは、売買等で取得価格50万円以上の軽自動車を取得した者に対して課税されるもので、環境負荷の軽減に応じて3段階の税率に区分されており、中古車も課税対象です。当面、県が代行で賦課収納し、町へ交付することになっております。

問 国は、マイナンバーカードに今後どのような機能を持たせる予定なのか。

答 国が進めている機能のひとつに、消費活性化策として、民間キャッシュレス決済手段に一定額を前払い等した方に、プレミアム・マイナンバーポイントを付与するというもので、具体的内容は検討中となっております。また、マイナンバーカードを保険証として利用した健康保険のオンライン資格確認が、令和3年3月から予定されています。カードを保険証として利用するには、本人によるマイナンバーの利用者登録と被保険者証利用の登録が必要となります。



マイナンバーカード

総括質問

まちづくり厚生常任委員会



椿 等委員長

問 国保財政を広域化したことよって、町にとつてのメリット、デメリットを説明して下さい。

答 国民皆保険制度を将来にわたり守り続けるため、平成30年度から県が国保運営主体とする広域化が図られました。

広域化によるメリットは、安定した財政運営、効率的な事業確保があげられます。制度改正後は、市町村が支出する療養諸費に係る経費について、年度内に精算交付してもらえるなど、安定した国保会計の運営が図られております。デメリットとしては、納付金算定等に係る基礎資料提出などの事務が軽減されないことです。

問 ふれあいプラザの非常用発電設備工事で、避難所としての位の事を想定し、対応できるのですか。

答 宿泊スペースとして、保健福祉館の集団指導室、母子保健指導室及び視聴覚室、多目的ホールを利用し、ロビーはオープンスペースに利用します。



避難所となるふれあいプラザ

非常用発電で賄う機器は、エアコンと多目的ホール内の舞台照明機器を除く電気機器を見込んでいます。これには、事務機器、給水ポンプ、トイレの浄化槽、デイルームの温浴施設のボイラーの電源を含みます。多目的ホール内は、壁のコンセントにも電力を供給し、非常照明機器等で対応します。

設置予定の発電設備は、燃料が満タンで供給電力の50%負荷で、連続運転時間は45時間、75%負荷で30時間を見込んでいます。夜間就寝時間帯は消費電力が下がるため、さらに運転時間が伸びると思われれます。

総括質問

まちづくり厚生常任委員会



椿 等委員長

問 防犯灯の設置基準及び町として町内(適所)に防犯灯や防犯カメラの設置はできないのですか。

答 防犯灯の設置条件については、区長要望としていただいた箇所について、必要性を確認した上で設置をしております。最近では町内全域がほぼLEDの防犯灯に移行されており、以前と比較しても照度が高くなつてきております。今後は、町として設置が必要であろうと思われる箇所については、区長さんとも相談の上、積極的に設置をしていきたいと考えます。また、

防犯カメラの設置については、現在、役場庁舎やふれあいプラザ、保育所そして下総神崎駅など公共施設については設置されております。

犯罪の防止に、防犯カメラは非常に大きな役割となることは昨今の事件、事故のニュースにより認識しており、先進事例の設置手法や近隣自治体の状況を確認し、最も適した防犯策を検討していきたいと考えています。

問 子育て世代包括支援センターの詳細について説明して下さい。

答 子育て世代包括支援センターは、妊娠期から子育て期に渡るまでの様々なニーズに対し、総合的に相談支援を提供するワンストップ拠点として、本町において令和2年4月1日開設のため、現在準備を進めております。

事業の内容は、妊娠、出産、産後及び子育て家庭の個別ニーズを把握し、適切な情報提供、相談業務を実施し、

必要なサービスにつなげる機能、また、支援が必要な妊産婦等についての個別支援プランを作成し、保健指導を実施する役割を担います。現在でも、保健師による個別訪問や相談支援を実施しており、子育てのしやすい体制を整えておりますが、来年度以降はこれまで以上に分かりやすい窓口となり、支援を行うことが可能となります。



問 第5次総合計画の策定に係る、内容とスケジュールを教えてください。

答 現在の第4次総合計画の計画年度が令和2年度までであるため、令和3年度

から12年度までの10年間の計画年度とする、第5次総合計画を策定します。内容は、子育て支援、高齢者福祉、地域振興や人口減少対策などの重点施策をはじめ、町の産業、生活基盤、教育、子育て、健康・福祉、生活環境などのあらゆる分野において、今後10年間の計画を立てるものであります。スケジュールとしては、役場内のワーキンググループや本部会議、総合開発審議会での審議を経て、年内に素案を作成し、その後パブリックコメントの募集及び議会への説明を経て、令和2年度内に策定したいと考えております。

問 重要インフラ施設周辺森林整備事業の詳細と該当地区について説明して下さい。

答 昨年の台風による倒木の被害を受け、新規にこの事業が創設されました。内容は、道路や送配電線等の重要なインフラに近接する森林について、倒木等による被害を未然に防止するため、町、森林所有者、施設

管理者が協定を締結し、倒木の恐れがある森林に対して行う森林整備事業です。本町においても、昨年の台風により倒木の被害が多数発生しており、倒木の状況や道路、送配電線等のインフラへの影響等を勘案し、事業実施箇所として古原地区を選定いたしました。今後他の地区についても倒木の状況等を確認し、事業の実施を検討してまいります。



古原地先の倒木

問 中小企業資金融資・利子補給制度について説明して下さい。

答 本制度は、町内の中小企業の皆様が、企業経営に要する資金が必要となった

場合、千葉県信用保証協会と町内の金融機関の連携・協力のもとで融資を行う制度です。また、支払利息の一部を町が負担することで低利で資金調達が可能となります。具体的には、町は、金融機関に1000万円を預託することで、金融機関は7000万円の融資枠を設けます。町の利子補給率は、年2%以内の負担になります。

問 町道毛成堀籠線の今後の計画について説明して下さい。

答 町道毛成堀籠線につきましては、令和元年度に道路設計を実施している状況であり、道路所要地の面積は本年度中に確定する予定ですが、老朽化した毛成橋架け替えのための橋梁詳細設計を令和2年度に予定しており、橋梁前後の取付け道路の所要地面積の確定については、令和2年度となります。

令和2年度から用地取得に着手したいと考えております。

討 論

反対 なし

賛成 高柳 智議員

(要旨)

令和2年度一般会計予算、3特別会計予算及び水道事業会計予算について、賛成の立場で討論を行います。

まず、一般会計当初予算の総額は、27億3800万円と、前年度と比較して、1億800万円の増額となりました。

歳入は、町税全体で1320万円の増、地方消費税



架け替え予定の毛成橋

交付金は消費税率引き上げの影響で、2100万円の増、地方交付税は3000万円の増、国庫支出金は耐震改修事業の完了により5037万円の減、町債は庁舎及びふれあいプラザの非常用電源整備事業分により、8060万円の増となっております。歳入のうち3割強を地方交付税が占めており、硬直化が進み、大変厳しいものとなっております。

歳出については、総務費以外はすべて前年度比増額となっております。民生費は社会福祉協議会に対する助成金及び障害者自立支援給付費の増などにより、3504万円の増、衛生費は子供医療費助成の継続などで、1146万円の増、農林水産業費は重要インフラ施設周辺森林整備事業の新設等により、1680万円の増、商工費は中小企業資金融資・利子補給事業の新設により、1091万円の増、土木費は町道の改修等により、1760万円の増、教育費は学校給食費助成の継続、発酵マラソン大会へ



将来を担う子供たち

の補助等により、775万円の増となっております。令和2年度の重点事業である、庁舎及びふれあいプラザ非常用電源整備事業は、昨年の台風災害により露呈された庁舎及びふれあいプラザの電源設備の脆弱化に對して、対策本部及び避難所の機能強化を図るものであり、早急な対応が望まれます。

一方、町の将来を担う子どもたちのために実施している、子ども医療費助成、子育て支援事業、保育料無償化、そして小中学生の給食費無料化は、子育てを行

審議の結果（第1回定例会）

件名	結果	賛否数
町長提出議案 ○数字は議案番号		
① 職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正	原案可決	全員一致
② 町長、副町長及び教育長の給与の特例に関する条例の一部改正	原案可決	賛成 8 反対 1
③ 神崎町印鑑条例の一部改正	原案可決	全員一致
④ 神崎町指定密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部改正	原案可決	全員一致
⑤ 神崎町指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部改正	原案可決	全員一致
⑥ 指定管理者の指定（わくわく西の城）	原案可決	全員一致
⑦ 指定管理者の指定（道の駅）	原案可決	全員一致
⑧ 令和元年度神崎町一般会計補正予算（第4号）	原案可決	全員一致
⑨ 令和元年度神崎町国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）	原案可決	全員一致
⑩ 令和元年度神崎町介護保険事業特別会計補正予算（第2号）	原案可決	全員一致
⑪ 令和元年度神崎町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	原案可決	全員一致
⑫ 令和元年度神崎町水道事業会計補正予算（第1号）	原案可決	全員一致
⑬ 令和2年度神崎町一般会計予算	原案可決	全員一致
⑭ 令和2年度神崎町国民健康保険事業特別会計予算	原案可決	全員一致
⑮ 令和2年度神崎町介護保険事業特別会計予算	原案可決	全員一致
⑯ 令和2年度神崎町後期高齢者医療特別会計予算	原案可決	全員一致
⑰ 令和2年度神崎町水道事業会計予算	原案可決	全員一致

う若い世代の支援のため、これからもぜひ続けていく必要があります。

道路改良では、並木1号線の法面の修繕及び成田神崎線の移転補償・切土工事等、神宿松崎線の橋梁詳細設計等、毛成堀籠線の不動産鑑定・用地買収と道路改

良事業を限られた予算の中でバランスよく進めております。

特別会計の国民健康保険、介護保険事業は、被保険者が減少し、一方、後期高齢者医療では、被保険者が増加しております。引き続き病気の予防を実施し、医療費抑

制に努める必要があります。

水道事業会計で、水道は昨年の台風等の災害に對して、とても心強いことが証明されました。更なる水道事業のPRを行い、加入促進を図るべきだと思います。以上、新年度予算は無駄を省き健全財政を維持しつつ、

ハード、ソフト、そして乳児から高齢者、障害者に至るまで行き届いた予算であり、誰もが安心して暮らせる住みやすい神崎町をつくるために町民目線で作成され、大変評価されるものであり、賛成するものであります。

町政を
問

その後の災害対策 について

高柳 智
議 員



問 災害義援金の状況は？
総務課長 半壊が3軒、一部損壊が106軒、合計109軒で、合計で151万円の義援金を配分いたしました。

問 被災者支援制度の状況は？
まちづくり課担当課長 住宅の修繕の支援制度が2制度ございます。1つ目は、災害救助法が千葉県で適用されたので、災害救助法に基づく応急修理、2つ目は、被災住宅修繕緊急支援事業です。住宅の損壊割合、着工の有無等によって、どち

らかの制度を利用します。

両制度の相談件数は、現在51件で、利用状況は、災害救助法に基づく支援が1件、被災者住宅修繕緊急支援事業が17件です。全て合わせて、住宅の修繕に係る工事が総額1167万5千円です。うち、交付額が23万5千円です。1件当たり平均で、工事が70万円ほど費用がかかっていまして、約9割の方が、屋根瓦の修繕です。

総務課長 被災者生活再建支援法の適用で、大規模半壊以上、さらに解体といった条件で、支援金が交付されます。神崎町では、2世帯で、金額は3百万円、内訳は、基礎支援金が百万円、加算支援金が2百万円です。
まちづくり課長 農業関係被害の総額が、約1億5千万円で、希望された方は41名、事業費が8010万円

です。国庫30%、県40%、町20%の補助で実施し、補助金額は、約6千万円です。年度内の完了見込みは4割で、残り6割は繰り越し見込みです。

問 水没箇所等の対策は？
まちづくり課担当課長 把握している箇所が、本宿4区、郡の榎本の交差点、武田の武田橋です。



郡・榎本交差点

本宿4区は、東日本大震災の折に一部地域で地盤沈下が発生して、地域の要望で、災害後の高さで道路側溝を敷設していますので、対策としては松崎排水機場

を効率的に運転して、神崎川の水位を下げるという方法とされます。

武田の武田橋は、横断管を大きくするかと思います。前後の水路の幅も限られ、高さも決まっていることから、それほど大がかりな事業はできないということです。

郡の榎本の交差点は、県と町及びコンサルタント等協議の結果、3ルートに分散して排水しようという計画です。第1は、JRの横断化は変更せず、現在の状況のまま利用する。第2、第3は、国道の下に管を布設して、圃場の排水路、下流部2カ所へ放流する計画で、集まってくる排水を流そうという計画です。また、松崎地先の堤防の漏水箇所は、国交省で10月までに補強工事を行うそうです。

スポーツ少年団の育成について

問 スポーツ少年団で目覚ましい活躍をしている人はいますか。

教育課長 FC神崎出身で、名前が今井那生さんです。FC神崎でサッカーを習い、中学、高校、大学と技術の向上を図り、夢が叶い、三重県鈴鹿市の鈴鹿ポイントゲッターズという社会人チームとプロ契約を結びました。



今井那生選手
ナイキ

今後、私たちも応援をしていきたいと考えております。

☆その他の質問

- ・巡回バスについて
- ・空地等草木対策について
- ・「神崎町地域福祉計画」について
- ・新型コロナウイルス対策について
- ・マラソン大会について

米沢小学校統合について 検討委員会設置へ

大原 秀雄
議員



問 平成27年度の教育行政諸課題検討委員会の委員の人数、並びに当時の参加者の肩書を教えてください。
教育課長 議員等の学識経験者が2名、3校のPTA会長ほか保護者代表が9名、区長会長ほか地区住民代表が7名、小・中学校の校長先生の3名で、計21名で組織されております。

問 当時、教育長は就任したばかりとお聞きしましたが、現状の米沢小学校の教育のあり方において、メリット、デメリットを3つずつお答えください。

教育長 メリットは、まず一人一人に目が届きやすく、児童の個性をしつかり受けとめて教育に結びつけられること。2つ目は、生活面でのつまずきや、間違いというものを素早く捉えて指導できること。3つ目は、学級や学校のさまざまな役割を体験でき、個々の肯定感が高まること。また、デメリットは、集団の中の多様な考え方に触れる機会が少ないこと。2つ目に、交友関係が非常に狭くなることで、切磋琢磨する機会が少なくなること。3つ目は、集団の中の社会的経験をする機会が不足するところが挙げられます。

問 将来、5年後、10年後に、現在の米沢小の児童数を確保できると思いますか。
教育長 現在は、48人で、次年度以降40人推移で進むのですが、令和6年、7年、

8年と若干増えてくる状況であります。いずれにしても50人は超えないというような現状です。様々な取り組みの中で、町の人口も6000人を若干上回る状況ですので、しっかりと整えながら、オープンに考えていきたいと思っています。



米沢小学校

問 小学校の統合の是非を問う委員会ではなく、将来を見据えて、町としてどうあるべきかを検討する委員会を立ち上げる必要性があると思いますか、どう思いますか。

教育長 10年先、十分に先

を見据えた中では、課題に挑戦しながら検討を進める体制の整備を進めていきたいと考えています。

問 この委員会、立ち上げていただけるのですか。

教育長 オープンな形で様々な方々に忌憚のない意見を出し合ってもらい、神崎の教育のあるべき姿を考えていくと、そういう機会を設けたいというようなことを考えております。

問 新たな委員会の立ち上げをお約束していただきましたけれど、町長のご意見はいかがですか。

町長 やはり今後の子供の出生数は常に把握する必要があります。今、教育長が言われた方向で進んでいきたいと、そう考えています。

水道事業借入金 一部返済に動く

問 借入金の件ですが、今年度の予算を見ますと、借入内容が少し減額されてい

るようですがその内容は、まちづくり課担当課長 前回の議会でご質問がありました借入金の繰上償還について再度、精査・検証を行うところ、政府系の金融機関からの借入れについては、償還は行っておりません。平成20年度、21年度に特例による借り換えで、かとり農業協同組合から借り入れました令和2年3月末の未償還額239万3467円を、今回の3月の補正予算に、企業債の繰上償還分として計上させていただきました。これにより、令和2年度予算の借入額も若干減額となっております。

意見 今後も町民のために経費削減をよろしくお願いいたします。最後に、先ほど教育長からの委員会立ち上げの件もございました。新しい感覚のメンバーを揃えて、小学校の将来について、今のうちから議論しておきましょう。

教員の変形労働時間制を 町は適用させないでほしい

節子 鈴木 議員



問 昨年12月過労死がふえるなど強い反対の声を押しきって、政権は公立学校の教員に一年単位の変形労働時間制を導入可能とした。夏休みに5日程度の休日まとめ取りをする代わりに、通常期の勤務時間を1日最大10時間までにするなど、働く者の健康と生活にとって問題のある制度ではないか。

教育課長 子どもたちに対して効果的な教育活動を行うという趣旨において、改正は尊重していきます。
問 県の条例制定で導入は

できるが、適用は市町村の自由で、完全に選択制であることはご存知か。

教育課長 公務員は適用除外とありますが、先生方の給与特例法の中から変形労働時間の対応に適用できるとなっております。町の判断については、教員は県の任命なので、県の例規によると解釈しています。

問 夏の休日まとめ取りは制度を導入しなくても可能である。行政研修や部活動の各種大会は削減する方向に動いていただきたい。



授業のようす(米沢小)

教育課長 教育長などが集まる会議の中で、少しでも研修や部活動の大会が削減できるように取り組みます。

問 制度の運用には、対象になる全教員の勤務時間延長日、時間など各々シフト表を管理職が作成し、子育てや介護の状況を聞き取り、校務分掌や行事計画、後のチェックなど負担は大きいのではないか。

教育課長 育児や介護を行う者などの意見を尊重しながら、個々の実情にに応じて対応していくつもりです。

問 法改正を受けて行政はどう動くのか。

教育課長 今年の4月からは残業時間は月当たり45時間となり、変形労働制度は、令和3年4月1日からの施行となります。

問 今後のプロセスごとに町の教育委員会は押し返していたいただきたい。他県の例にもあるように、町も教育委員会が変形制導入適用はしないと明言できないか。

教育課長 県から通知が来たら、研究・調査しながら対応していきたいと考えます。

子どもの歯の矯正に保険を

問 学校の歯科健康診断のお知らせが来て、必要ならば検査・治療を受けて下さいとあるが、虫歯など他は全て保険適用なのに歯列(歯並びのこ)と咬合(かみ合わせ)の矯正は自己負担になるのか。

町民課長 歯の見た目の改善は疾病ではないからです。

項目	診断・内容	ご家庭でご注意いただきたいこと
歯列・咬合(歯並び)	軽度の異常	歯科医との相談を
	異常	歯科医とご相談の上、診療を

問 大人と違い、子どものときの歯並びはあごの発達や機能にも影響し、かみ合わせが悪いと、虫歯や歯周病になりやすいが、矯正費用が全額自己負担では高すぎるのではないか。

町民課長 基本的には自費ですが、厚労省が定める疾患に起因するのは保険適用され、将来、障害を残すと認められた場合は、所得に応じた負担軽減もあります。

補聴器代補助で 社会参加を広げよう

問 高齢になると難聴者が多くなるが、補聴器所有率はヨーロッパの3分の1程度である。話がよく聞き取れないと、認知症にもつながっていく。高齢者の社会参加を本場に広げたいなら、補聴器代の補助を検討しては。

保健福祉課長 聴覚障害手帳をお持ちの方には助成を実施しております。

新型コロナウイルス対策は

問 すぐに医療機関に行かず相談をと呼びかけているが、香取保健所の電話一本では足りないのではないのか。
保健福祉課長 町の保健福祉課でもご相談いただきましたら、保健所への紹介、ご案内も実施しております。

神崎版「国土強靱化計画」の策定について

等員 椿議



・浸水回避の強制排水設備

(拡充)

・医療施設

・道路問題

・エネルギー問題

問 令和元年9月、10月の台風・大雨により長時間の停電が発生して、また、利根川の漏水・決壊危惧により避難情報・非難行動が大勢の町民におよびました。現在は、中国武漢市にて発生して、世界に伝染している新型コロナウイルス問題、酒蔵まつりも中止となり、学校卒業式も縮小して開催、色々な行事催事が中止になっております。

平成23年3月の東日本大震災等、地震による被害。神崎町にとって脆弱と思われる社会資本の整備

これらについて、政府の打ち出した「国土強靱化計画」による、脆弱の解消整備を地方の計画に合致させ、国庫、県費の出しやすくするため、神崎版強靱化計画の策定を、現在改定計画中の「防災計画」とあわせて、質問します。

町長 平成26年国より、地域ごとに国土強靱化計画をつくりなさいという指導を受けています。補助事業に乗りやすいと言われており、率先してつくっていきたいと考えているところでございます。詳細は、担当課長より申し上げます。

総務課長 平成29年1月千葉県国土強靱化計画を策定、千葉市と旭市の2市が策定済み。神崎町でも来年度の策定を予定し、2月25日に



地震による被害(液状化)

復興に資する施策・施設をまちづくり政策や産業経済等も絡めた取り組みとして物資輸送、避難路、復旧復興のための基幹道路の整備、橋梁の耐震化を進めたいと考えております。

道の駅「発酵の里」の取引業者について

問 道の駅の指定管理者が、4月以降も(株)発酵の里が引き続き5年間延長して、管理されることとなります

た。12月の一般質問の折、平成30年度の(株)発酵の里こうぎきの決算状況と剰余金処分について、単年度決算状況について、10%の配当を行ったこと、今後施設の拡幅や、リニューアルを予定していることを考えれば、その準備のための積み立てを考えると、申し上げます。

(株)発酵の里の代表取締役は、町長椿 等となっております。取引業者の選定については、町との取引と同様の入札での選定で願いたい。

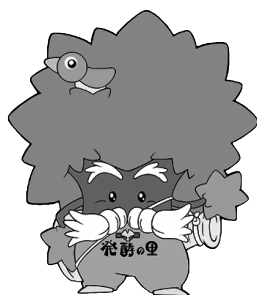
町長 見積もり、相見積もり、入札をするなり、比較しながら安いものでいきたい、そう考えています。

第1回目の打合せをしました。神崎町の脆弱な部分がある計画を、令和2年に策定したいと思っております。防災計画も、大きく見直しを図り令和2年度に、強靱化計画と整合性をとりながら、台風や地震等に強い町にしたいと思っております。

まちづくり課担当課長 大規模自然災害に対して、事前防災、減災、迅速な復旧・



道の駅・発酵の里こうぎき



町政をう 問 問 コロナウイルスで 発酵マラソン開催は？

久元 員
宝田 議



頃出たか。国道バイパスが
でき、拡張機運が無くなっ
たのか。

まちづくり課担当課長 平
成のひと桁頃、事業化し、
1軒移転して頂いたが、も
う1軒の交渉が進まず、途
絶えています。通学路でも
あり拡張は必要です。毎年
県に要望しています。今、
事業化するには、再度測量
から行うと思います

松崎の土地改良と 道路計画の現状

問 町道用地の取得を行っ
ているが、土地改良より道
路工事を優先するのか。土
地改良の採択はいつ行うか。
道路と土地改良の完成はい
つ頃になるか。

まちづくり課担当課長 工
事自体は同時施工を考えて
いるが、道路用地の取得を
先に行わないと工事に入れ
ません。土地改良の採択は、

今年の予定です。道路開通
は令和7年。土地改良は令
和8年を計画しています。

町道毛成堀籠線は 地区説明会を行ったのか

問 毛成橋の架け替えと取
付け道路の拡張は同時に行
うのか。地区説明会や成田
市との協議も行っていろ
か。開通は何年後なのか。
まちづくり課担当課長 橋
の架け替えに当たっては、
取付け道路の拡張を先に
行ってからとなります。



毛成橋

説明会を行ったが、まだ同
意は取れません。成田市と

協議をしています。開通は
令和7～8年になると思
います。

成田神崎線はなぜ 難航しているのか

問 現在、土地取得は83%
で、令和2年は4名を予定
している様だが、これで土
地取得は終わるのか。また、
今年工事に入る様だが、虫
食いにはならないか。成田
市側は工事に入っているが、
どこまで行うのか。

まちづくり課担当課長 い
ろいろ問題を抱えている人
がおり、4名で全部取得で
はありません。今年、立野
地先の切土工事を行います
が、虫食いにはなりません。
成田市側は、消防署の所を
切土し、終了。令和2年に
また工事を発注します。

保育所の入所規定は あるのか

問 両親が就労していない
と入所できないのか。0～
2歳児の希望者で、入所で
きないのは何人位いたのか。

現場保育士は足りないのか。
18時半以降の延長保育はで
きないのか。

保健福祉課長 3歳児から
は、就労しなくても預かり
ます。0～2歳児は、月48
時間以上両親が働いていな
いと預かりません。入所で
きなかった0～2歳児は、
神崎保育所で4名いました。
職員数は足りています。延
長保育の申込みはあるが、
18時半以降の職員の増員は
難しい為、考えておりませ
ん。

台風で飛ばされた 消防庫の修理は早めに

問 9月の台風で壊れた毛
成と今・高谷の消防庫修理
はいつになるか。半年経過
し、器具庫の備品盗難はな
いか。保険は入っているの
か。

総務課長 毛成は3月中旬
終了します。今・高谷は2
80万円かかるので新年度
予算で行います。修理は保
険で対応します。盗難はあ
りません。

郡踏切の拡張は必要だ

問 マラソン大会の準備状
況は、中止になった場合、
損失金ほどの位になるのか。
教育課長 エントリー者数
は、3月5日現在、123
7名、定員20000名の
62%です。町内から85名。
協賛金目標額58万円の内、
18万5000円の申込みが
あります。中止に伴う計算
はしていませんが、チラシ、
ポスター代、サイトの運営
管理費、専門業者のアドバ
イス費用等が発生します。

問 郡踏切拡張の話はいつ

議会の動き

2 月

- 4日 県道成田神崎線整備促進期成同盟視察（石橋議長、まちづくり厚生委員）
- 5日 香取郡市町議会議長会・議長・副議長・事務局長合同会議（石橋議長、荒井副議長）
- 9日 成田市消防出初め式（石橋議長）
- 14日 消防関係者祝賀会（石橋議長）
- 17日 千葉県後期高齢者医療広域連合議会（木内議員）
- 18日 千葉県町村議会議長会定例会・政務研究会（石橋議長）
- 20日 香取広域市町村圏事務組合定例会（石橋議長、石井議員）
- 27日 議会運営委員会、全員協議会

3 月

- 1日 遠藤消防団長藍綬褒章受章祝賀会（石橋議長）
- 4日 第1回定例会（第1日）
- 5日 総務文教常任委員会
- 6日 まちづくり厚生常任委員会
- 12日 第1回定例会（第2日）
- 13日 第1回定例会（第3日）
- 26日 議会広報編集特別委員会

4 月

- 21日 議会広報編集特別委員会

香取広域市町村圏事務組合議会報告(抜粋)



石井 正夫議員

2月20日に、令和2年3月定例会が香取市山田支所議場において開催され、椿町長、石橋議長、石井議員が出席しました。定例会では、令和2年度一般会計予算や令和元年度補正予算な

ど7議案が審議され、いずれも原案のとおり可決されました。

令和2年度予算は、総額44億8629万5千円で、前年度と比べ6183万2千円の減となっております。主な要因は、第二伊地山最終処分場及びおみがわ聖苑建設事業に係る債務が、令和元年度に完済することにより、元金が減少したことによるものです。

また、令和元年度補正予算は、総額に572万8千円を追加し、総額を47億1422万2千円とするものです。

主な内容は、人事異動に伴う給料及び災害対応に係る時間外勤務手当が追加されました。また、伊地山不燃物処理施設費において、廃水銀の処理量の増加に伴う業務委託料が追加されました。

千葉県後期高齢者医療広域連合議会報告(抜粋)



木内 直樹議員

2月17日に、令和2年第1回定例会がオークラ千葉ホテルにおいて開催され、木内議員が出席しました。定例会では、条例の一部改正、令和元年度補正予算及び令和2年度当初予算等の8議案が審議され、すべて原案のとおり可決されました。

条例の改正は、令和2・3年度の保険料率等を改正するための改正です。

また、令和2年度一般会計予算は、総額を28億8717万円とするもので、市町村負担金を主な歳入とし、基本的経費である一般事務費、人件費及び議会費などを主な歳出として計上しています。前年比で2億501万7千円の増額となっています。

令和2年度特別会計予算は、総額を6521億2889万円とするもので、療養給付費を主な歳出としており、保険者の増加による医療給付費の増加で、前年度比で129億7880万6千円の増となっております。

編集後記

いま日本は、世界とともに今まで経験したことのない新型コロナウイルスの感染防止に向けて一丸となり闘っているところでございます。そんな中でも季節は着実に冬から春に移り、農家では田植えも終わり木々の新緑も生き生きと春を感じさせます。

『明けない夜はない』という格言の通り、我々議員は新型コロナウイルスの終息後の町の対策を考えながら現在の行政をチエックしなければなりません。私は、まずは出来るところから一つ一つ確実に積み上げていき、より住みよい神崎町を作るため努力して参る所存でございます。

今後とも町民の皆様方には、ご指導のほどよろしくお願いたします。

大原 秀雄